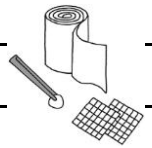
マムシ咬傷で入院される患者さまへ

患者様用

患者氏名：　　様　　受持医：　　受持看護師：

月日（日時）	／	／ ～ ／	／ ～ ／	／
経過（病日）	入院	2～3日	5～6日	7日目
達成目標	◆疼痛による苦痛が軽減できる ◆尿量を維持できる(1日1000ml以上) ◆視力障害がない ◆患部の安静を保てる ◆入院の必要性を患者・家族が理解し同意する ◆退院基準を理解し同意する	◆疼痛による苦痛が軽減できる ◆尿量を維持できる（1日1000ml以上） ◆視力障害がない ◆患部の発赤・腫脹・熱感が軽減する ◆患部の安静を保てる		【退院基準】 ◆疼痛がコントロールでき、日常生活に支障がない ◆転院(退院)について患者・家族が理解する
治療・薬剤（点滴　内服）	点滴を行います			
処置	毎日創部の観察と処置があります 1日2回水道水湿布の交換を行います			
検査	症状の程度に応じて、適宜採血、尿検査があります			
活動 安静度	腫れがひくまでは患部の安静が必要です 受持ち医の指示があります			
食事	通常の食事ができます 必要があれば治療食となります			
清潔	体を拭きます 腫れがひいたらシャワー浴ができます			
排泄	尿の量を量ります 患部が上肢の場合：制限はありません 患部が下肢の場合：ポータブルトイレを使用します 腫れがひいたら歩いてトイレへ行くことができます			
患者様及びご家族への説明 リハビリ 栄養指導 服薬指導	受持医が入院治療計画・手術について説明いたします 看護師が入院生活について説明いたします 薬剤師が薬について説明いたします 入院費に関するご心配がありましたら、お早めに医療福祉相談室にご相談ください		医師と看護師が退院後の注意点について説明いたします	退院おめでとうございます



注1：病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります

注2：入院期間については現時点で予想される期間です

国立病院機構熊本医療センター　皮膚科　　2009年8月作成